

# 令和7年度一般会計当初予算（案）のあらまし

## 一般会計 予算総額

538億5,618万8千円（対前年度+91億7,271万7千円）

予算総額は538億5,618万8千円で、対前年度91億7,271万7千円の増額となりました。これは、過去に発行した地方債の借換等により公債費が減少する一方で、児童手当などの扶助費やGIGAスクール関連（タブレット更新費用）等に伴う物件費の増加に加え、（仮称）第3こども園、学校給食センター等複合施設及び本庁舎建替などの普通建設事業費が増加することによるものです。

### 経常的経費、臨時的経費、投資的経費別 予算額

区 分	予 算 額
経常的経費	435億8,918万円（+34億4,361万9千円）
臨時的経費	35億3,502万1千円（+9億4,093万1千円）
投資的経費	67億3,198万7千円（+47億8,816万7千円）

### 過去の当初予算額

年度	当初予算額	対前年度比
令和7年度	538億5,618万8千円	+91億7,271万7千円
令和6年度	446億8,347万1千円	▲1億3,366万4千円
令和5年度	448億1,713万5千円	+18億4,802万7千円
令和4年度	429億6,910万8千円	+13億7,039万9千円
令和3年度	415億9,870万9千円	▲26億6,273万6千円
令和2年度	442億6,144万5千円	+37億1,666万3千円

## 一般会計 主な歳入予算

### 令和7年度当初予算（案） 主な歳入予算額 R6⇒R7

項 目	予 算 額
市税	125.9億円 ⇒ 132.2億円（+6.3億円）
地方消費税交付金	26.8億円 ⇒ 30.9億円（+4.1億円）
株式等譲渡所得割交付金	1.9億円 ⇒ 3.2億円（+1.3億円）
普通交付税	87.9億円 ⇒ 89.1億円（+1.2億円）
地方特例交付金	4.6億円 ⇒ 1.1億円（▲3.5億円）
国庫・府支出金	134.7億円 ⇒ 161.9億円（+27.2億円）
市債	18.2億円 ⇒ 62.0億円（+43.8億円）
財政調整基金繰入金	17.8億円 ⇒ 18.8億円（+1.0億円）
公共施設整備基金繰入金	4.4億円 ⇒ 7.6億円（+3.2億円）

エネルギー価格の高騰や円安の進行による物価高騰の長期化や金利上昇が懸念される中、市税収入は昨年度の定額減税による影響からの回復に加え増収が見込まれるほか、地方消費税交付金や株式等譲渡所得割交付金、普通交付税についても増加の見込みとなっています。一方で、社会保障経費や大型の建設事業に係る経費などの増加により、国庫・府支出金や市債が増加するとともに、財源調整としての財政調整基金と公共施設整備基金の繰入金等が前年度を上回る状況となっています。

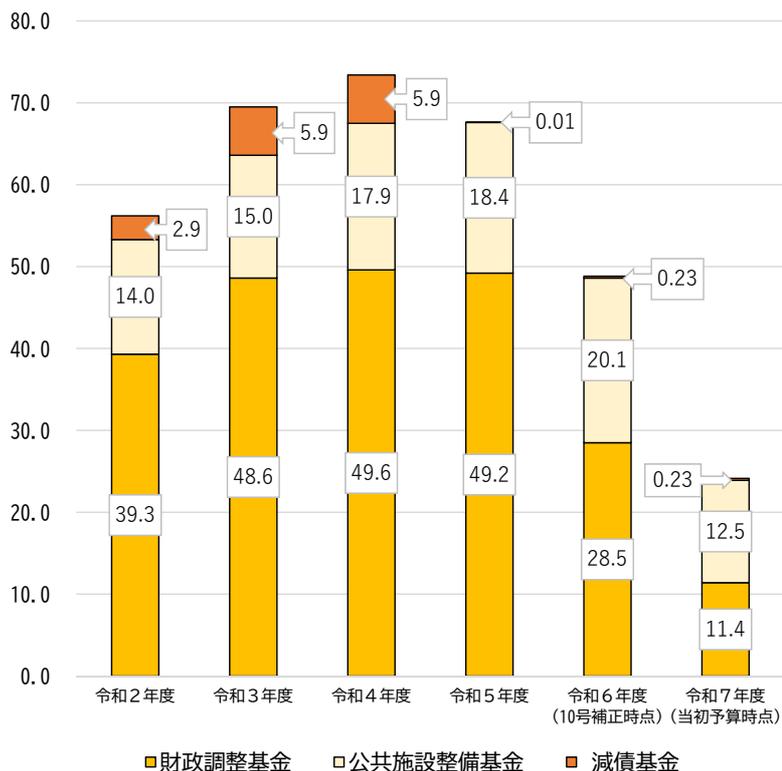
### 過去の市税の推移

年度	市税予算額	対前年度比	年度	市税予算額	対前年度比
令和7年度	132.2億円	+6.3億円	令和4年度	121.9億円	+3.6億円
令和6年度	125.9億円	▲0.5億円	令和3年度	118.3億円	▲7.1億円
令和5年度	126.4億円	+4.5億円	令和2年度	125.4億円	+0.8億円

## 一般会計 基金残高

### 主な基金残高推移 (注: 令和6年度、同7年度については、予算ベースでの残高)

(単位: 億円)



年度	財政調整基金	公共施設整備基金	減債基金
令和7年度※ (当初予算時点)	11.4億円	12.5億円	0.23億円
令和6年度末※ (10号補正時点)	28.5億円	20.1億円	0.23億円
令和5年度末 (決算)	49.2億円	18.4億円	0.01億円
令和4年度末 (決算)	49.6億円	17.9億円	5.9億円
令和3年度末 (決算)	48.6億円	15.0億円	5.9億円
令和2年度末 (決算)	39.3億円	14.0億円	2.9億円

※令和6年度末、令和7年度については、令和6年度の一般会計10号補正、令和7年度当初予算時点での予算ベースで基金取り崩しを行った場合の基金残高となっています。

## 行財政改革の推進について

### 令和7年度当初予算における主な取組み項目の効果額

区分	取組み項目	効果額 (R6当初⇒R7当初)
効果額 増収 (+154万円)	ネーミングライツ事業の導入	0万円 ⇒ 154万円 ( +154万円)

## 第6次総合基本計画施策目標別 主な事業予算

※特別会計及び事業会計を含む

### ① 快適でうるおいのある 住みよいまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	都市計画マスタープランの改定	705万円 ⇒ 825万円 ( +120万円)
	立地適正化計画の策定	0万円 ⇒ 628万円 ( +628万円)
	空家等対策計画の改定	0万円 ⇒ 108万円 ( +108万円)
ハード	羽曳が丘西65号線 (八尾富田林線関連道路) 整備 白鳥7号線改修	1億4,001万円 ⇒ 1億897万円 ( ▲3,104万円)
	羽曳が丘東公園ボールパーク施設整備事業	0万円 ⇒ 2,100万円 ( +2,100万円)
	無電柱化推進事業	3,228万円 ⇒ 1,797万円 ( ▲1,431万円)
	ちびっこ広場整備事業	435万円 ⇒ 9,136万円 ( +8,701万円)
	ポンプ場施設老朽化対策 << 下水道事業会計 >>	6,758万円 ⇒ 1億9,204万円 ( +1億2,446万円)

## ② 地域がつながり 安全で心安らぐまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	医療救護活動の資器材確保	0万円 ⇒ 140万円 ( +140万円)
	災害時医薬品の確保	0万円 ⇒ 400万円 ( +400万円)
	第2次国土強靱化地域計画の策定	0万円 ⇒ 616万円 ( +616万円)
	投票用紙リサイクル事業	0万円 ⇒ 66万円 ( +66万円)
ハード	大型防災集中倉庫整備事業	984万円 ⇒ 2億2,425万円 (+2億1,441万円)

## ③ とともに支え合い 健やかに暮らせるまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	第5期地域福祉計画の策定	0万円 ⇒ 683万円 ( +683万円)
	重層的支援体制整備事業	0万円 ⇒ 4,430万円 (+4,430万円)
	地域包括支援センターの開設 (東圏域)	0万円 ⇒ 3,200万円 (+3,200万円)
	認知症初期集中支援チーム体制強化 «介護保険特別会計含む»	552万円 ⇒ 1,026万円 ( +474万円)
	高齢者補聴器購入費助成事業	0万円 ⇒ 199万円 ( +199万円)
	第10期高年者いきいき計画の策定に向けた基礎調査	0万円 ⇒ 517万円 ( +517万円)

ソフト	骨髄バンクドナー支援助成事業	0万円 ⇒ 14万円 ( +14万円)
	定期接種化に伴う帯状疱疹ワクチン接種費用一部助成事業	0万円 ⇒ 3,470万円 (+3,470万円)
	新型インフルエンザ等対策行動計画の改定	0万円 ⇒ 43万円 ( +43万円)
	日常生活用具給付 (ストーマ装具の購入費用にかかる助成基準額の引き上げ)	2,638万円 ⇒ 2,715万円 ( +77万円)

## ④ 未来に羽ばたく 子ども・若者を育むまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	物価高騰に伴う保育園・こども園給食費支援	3,802万円 ⇒ 3,534万円 ( ▲268万円)
	物価高騰に伴う学校給食費支援	2,535万円 ⇒ 6,188万円 (+3,653万円)
	児童家庭相談システム改修事業	0万円 ⇒ 927万円 ( +927万円)
	養育費履行確保支援事業	55万円 ⇒ 80万円 ( +25万円)
	プログラミング教育の推進	0万円 ⇒ 35万円 ( +35万円)
	支援教育介助員の増員	1,763万円 ⇒ 2,612万円 ( +849万円)
	自動採点システムの導入	0万円 ⇒ 80万円 ( +80万円)
	保護者連絡アプリの機能拡充	0万円 ⇒ 61万円 ( +61万円)

ソフト	大阪・関西万博会場への子どもの無料招待	103万円 ⇒ 2,739万円 ( +2,636万円)
	中学校給食事業 (全員喫食移行並びに給食費の公会計化)	7,360万円 ⇒ 3億3,118万円 (+2億5,758万円)
	多子世帯への給食費の助成	2,949万円 ⇒ 3,693万円 ( +744万円)
ハード	(仮称) 第3こども園整備事業	2億2,979万円 ⇒ 7億9,929万円 (+5億6,950万円)
	(仮称) 第4こども園整備事業	1,272万円 ⇒ 2,842万円 ( +1,570万円)
	保育の受け皿確保に向けた整備事業	0万円 ⇒ 1億7,827万円 (+1億7,827万円)
	第2期GIGAスクール構想による端末更新等	0万円 ⇒ 4億8,488万円 (+4億8,488万円)
	中学校給食の全員喫食に向けた配膳室整備事業	2,722万円 ⇒ 5,784万円 ( +3,062万円)
	学校給食センター等複合施設整備事業	5億1,382万円 ⇒ 41億7,173万円 (+36億5,791万円)
	青少年児童センター体育館改修事業	0万円 ⇒ 2,524万円 ( +2,524万円)
	学校施設等LED化推進事業	1億665万円 ⇒ 9,606万円 ( ▲1,059万円)
	中学校特別教室の空調設置事業	0万円 ⇒ 830万円 ( +830万円)
	LICはびきのキッズスペース設置	0万円 ⇒ 500万円 ( +500万円)

### ⑤ 魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	農業振興地域整備計画改定	0万円 ⇒ 550万円 ( +550万円)
	大阪・関西万博「地方創生SDGsフェス」出展	0万円 ⇒ 297万円 ( +297万円)
ハード	旧浅野家住宅整備事業	6,882万円 ⇒ 9,524万円 (+2,642万円)

### ⑥ 歴史・文化が息づき 心身ともに躍動するまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	ブックスタート事業	0万円 ⇒ 45万円 ( +45万円)
	第4期男女共同参画推進プランの策定	0万円 ⇒ 330万円 ( +330万円)
	終戦80周年特別平和展事業	0万円 ⇒ 20万円 ( +20万円)
ハード	史跡通法寺跡保存活用計画策定	596万円 ⇒ 994万円 ( +398万円)
	応神天皇陵古墳外濠外堤公有化	0万円 ⇒ 1億171万円 (+1億171万円)
	旧人権文化センター解体工事	528万円 ⇒ 8,109万円 (+7,581万円)

⑦ 市民とともに築く 自立したまち

	主な事業	予算額 (R6当初⇒R7当初)
ソフト	戦略広報プロジェクト	0万円 ⇒ 194万円 ( +194万円)
	地方公共団体のシステムの標準化	4億8,195万円 ⇒ 4億9,782万円 (+1,587万円)
	住居表示台帳システムの更新	0万円 ⇒ 1,037万円 (+1,037万円)
	my door OSAKA (マイド・ア・おおさか) 利用料	0万円 ⇒ 182万円 ( +182万円)
	公共施設等総合管理計画等の改定	0万円 ⇒ 700万円 ( +700万円)
	財務会計システムの改修	0万円 ⇒ 748万円 ( +748万円)
	第7次総合基本計画等の策定	1,282万円 ⇒ 1,059万円 ( ▲223万円)
ハード	本庁舎建替整備事業	2億6,304万円 ⇒ 7億4,462万円 (+4億8,158万円)
	本庁舎建替ICT整備事業	0万円 ⇒ 1,821万円 (+1,821万円)